

ラディッシュアンカー工法

基礎・土構造研究室

- ◆ 既設盛土・土留め壁の地震時・降雨時安定性を向上可能です。
- ◆ 大径補強材を造成することで、補強材の長さを低減することが可能です。
- ◆ 施工中における変位が少なく、営業線下での施工において豊富な実績があります。

□ 概要 盛土や土留め壁の地震時・降雨時安定性を向上可能です。のり面工との組合せは自由であり、支圧プレート、吹きつけ格子砕工、連続長繊維工、植生、人工芝などと併用可能です(図1～図4)。

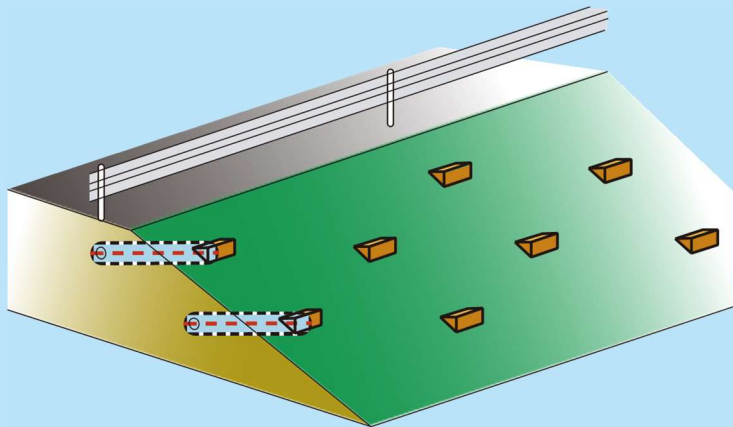


図1 工法イメージ(盛土への適用)

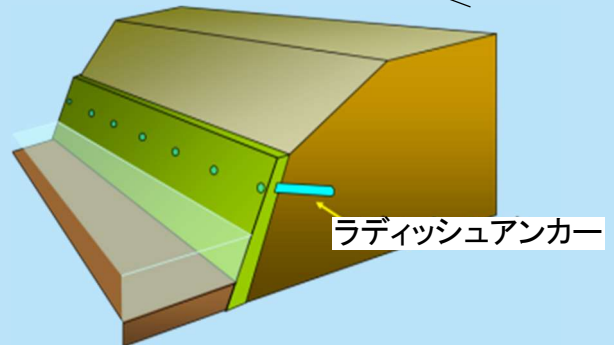
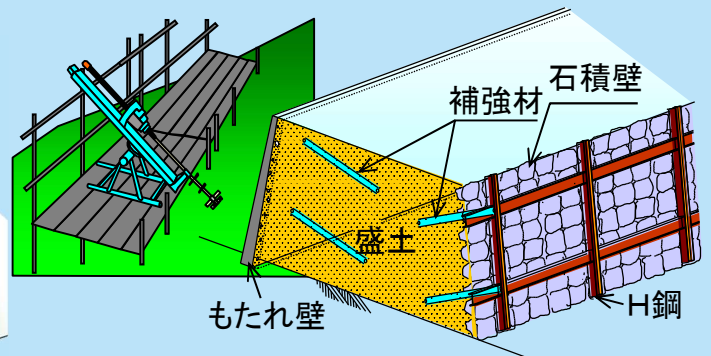


図2 工法イメージ(もたれ壁・石積み壁への適用)



図3 盛土の補強



図4 既設土留め壁の補強

※問合せ先: RRR工法協会 TEL:03-5368-4103 FAX:03-5368-4105